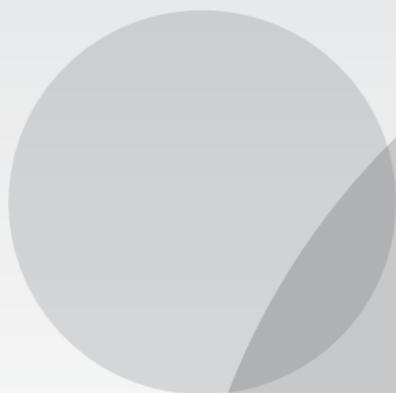


なぜ、留学生の99%は 英語ができないのか？

藤永丈司 著
Joji Fujinaga

Forest
2545
Shinsyo

はじめに





●留学しても、99%の人は英語ができない

本書を手にとっていただき、ありがとうございます。

あなたは「リンキング」の存在を知っていますか？

「リンキング」は、学校の授業や英会話学校では絶対に教えてくれませんし、ましてや留学したからといってマスターすることはできません。

私に言わせれば、「リンキング」こそ、英語習得の最大のコツとも言えるものです。

あなたは不思議に思ったことはありませんか？

留学経験ゼロでも英語を流暢りゅうちょうに操る人がいる一方で、留学をしても、ほとんど英語をマスターできない人たちがいます。

この現実を、いったいどうとらえるべきなのか？

才能がなければ、英語をマスターすることはできないのだろうか？

これは、私にとって長年の疑問でした。

なぜ、留学しても、いつまでたっても英語をマスターできないのか？

本書では、その謎を解き明かすとともに、どうすれば最短期間で英語をマスターできるのか、その方法論を示します。

結論からお話しすると、リンキングなくして、英語

をマスターすることはできません。

リンキングとは、英語の音のつながりのこと。

ほとんどの日本人は英語を勉強する際、リンキングをまったく意識していません。

もちろん、リンキングがすべてとは言いませんが、リンキングをマスターしさえすれば、多額な留学の費用を捻出^{ねんしゅつ}しなくても、あなたの耳は英語の音をしっかりと聞き取れるようになります。発音もよくなり、あなたがしゃべる英語も、しっかりとネイティブに通じるようになるでしょう。

留学をしたとしても、リンキングの存在を知らなければ、お金の無駄遣いで終わってしまう可能性が非常に高いのです。

ですから、まずはリンキングをしっかりとマスターしてください。

本書ではリンキングの習得方法も含め、英語を短期間でマスターするための方法を詳しく述べます。

私は大学卒業後、海外で外資系人材派遣会社に勤めていました。具体的にいうと、海外で就職を希望する日本人を面接して英語ができるかどうかをテストし、現地の企業に紹介する仕事です。

10年間でタイ、マレーシア、シンガポール、フィリピン、香港などを渡り歩きました。

どんなテストかというと、まず筆記テストを行い、



続いて英語による面接を実施します。筆記と面接を総合して「この人はレベル3」といった具合に、点数をつけていくのです。

ちなみに海外で就職を希望する人たちですから、留学経験のない人はほぼゼロです。

そこで「どのくらい英語ができるのだろう」と期待しながら質問をするのですが、驚いたことに、まともに答えられる人はほとんどいませんでした。中には、面接に和英辞書を持参する人もいたくらいです。

「この人たちは留学して、いったい何を勉強してきたんだろう。どうして留学をしたのに、まともに英語ができないんだ？」

海外赴任前、留学経験ゼロ、海外生活経験ゼロで、すでに英語をマスター（英検1級取得、TOEIC満点、いずれも1回の受験でパス）していた私にとっては、信じがたい現実でした。

「アメリカの〇〇大学卒」「海外留学3年」といった経歴と英語のレベルが全然リンクしないのです。

私は人材派遣の仕事をしていた約5年間で、5000人以上の人たちを面接してきましたが、「この人は英語をしっかりマスターしているな」と感じた人は、3名だけでした。

5000人もいて、たったの3名ですよ！ つまり、大

げさで何でもなく、現状として、留学生の99%はまともに英語ができないのです。まず、この事実をしっかりと認識してください。

●英語ができる人、できない人の決定的な違いとは？

ちなみに、私の言う「まともに英語ができるレベル」とは、1つ目に、ある議題に対して、自分の意志を明確に相手に伝えることができること。

2つ目に、相手の質問に対して、的確に答えることができること。

3つ目に、自分と相手の意見が違う場合、相手の意見を踏まえつつ、しっかりと論破できること。

こうした点をもって、はじめて「英語をマスターした」と言えるのではないかと思います。

もちろん留学経験のある人が、まったく英語ができないのかというと、決してそうではありません。

ただし、それは例えば「おなかすいた?」「うん、すいた。飯に行こう」といった、ささいな日常会話のレベルにすぎません。

こうしたブロークンな英語に慣れすぎてしまい、ある人は面接官の質問に対し、「YAH! YAH!」と連発していました。

日本でも面接官には「はい」と答えるのが基本であるのと同じように、英語では「YES」と答えるのが常



識です。これは1つの分かりやすい例ですが、他にも「留学してこのレベルか…」と落胆することは、それぞれ日常茶飯事でした。

それからというもの、私は英語ができる人、できない人にインタビューをし、いったい何が違うのか、自分なりに分析を始めました。

特に私が赴任していたマレーシアには中国系のマレーシア人が数多く住んでいて、彼らの大半はマレー語、中国語、英語をほぼ完璧かんぺきに使いこなします。もちろん、留学経験がないにもかかわらずです。

彼らにもインタビューを試み、英語ができる人の共通点を探っていったのです。

そうした過程でたどり着いた結論は、英語ができる人は、どうやら「英語習得のコツ」をしっかりとおさえているということでした。

私自身が英語を習得した際もそうだったのですが、英語をマスターする人は意識的にせよ、無意識にせよ、必ずと言っていいほど、「言語習得の自然な流れ」に沿って勉強をしています。その中で「英語習得のコツ」を自分で発見し、きちんとおさえているのです。

●英語習得に必要なコツとは？

本書でご紹介する学習プログラムは、私が英語をマ

スターした過程をベースにして、英語をマスターした人たちへの取材などで「これはいいな」と感じた勉強法をピックアップし、アレンジしたものです。

英語習得において重要な「リンキング」も含め、「英語習得に必要なコツ」を、言語習得の自然な流れの中でマスターできる画期的なプログラムになっています。

私はこのプログラムをもとに海外赴任先で英語に困っている人たちに英語講座を開き、英語をマスターさせてきました。

その効果は実証済みです。

現在は、そのプログラムを子供向けにアレンジして、子供向けに無償で英語教室を開き、ネイティブレベルの子供を育てようと実践しているところです。

数多くの人を指導してきて分かったのは、**英語をマスターするのに、才能は必要ない**ということです。

私自身も、学生時代は偏差値 40 以下。

英語はまったく分からない、他の教科も全然ダメ、おまけに登校拒否という、どうしようもない落ちこぼれでした。

それでも英語をマスターすることができたのは、今までの義務教育式の英語学習法に疑問を持つ中で、「英語習得のコツ」を発見することができたからです。

その経験をもとに、リンキングをはじめとする独自の英語習得法を確立しました。現時点の英語力はいつ



さい関係ありません。

英語をマスターするために必要なのは、今まで常識と考えていた学習法をやめ、本書でご紹介する「英語習得のコツ」をしっかりとおさえること。

それだけです。

もちろん、英語をマスターするためには、語彙ごいの習得なども必要になります。

しかし、語彙の習得だけを取ってみても、「言語習得の自然な流れに沿った学習法」というものがあります。

ここは多くの人が勘違いしているのですが、ただひたすら単語を暗記しても、絶対に英語ができるようにはなりません。

その証拠に、かなりの語彙力があるのに、英語をしゃべらせるとネイティブに全然通じないという人たちを、海外赴任中に何人も見てきました。

繰り返しますが、言語習得には、効率の良い「自然な流れ」が存在します。

言語習得の自然な流れの中で、英語習得のコツさえおさえれば、たとえ1カ月という短期間であっても、あなたの英語力は信じられないくらいアップするはずです。

私自身もコツをおさえてからというもの、1カ月間で劇的に英語力が伸びました。もちろん、留学は必要

ありません。

では、短期間で英語力を伸ばすためのコツとはいったい何でしょうか？

詳しくは本書で説明します。

第1章は「英語をマスターするために必要なことは何なのか？」について解説。なぜ、留学しても、99%の人は英語をマスターできないのか？ その理由が理解できるでしょう。

第2～6章は、私が考案した「英語習得プログラム」をご紹介します。英語をマスターするための最短ルートを5ステップに分けました。

第2章は「英語耳の作り方」について解説。まずは、「5つの音」の聞き分けから、あなたの耳を「英語耳」に変え、英語の音を聞き分ける力を飛躍的にアップさせます。この「英語耳」が、あなたの脳の「英語回路」の基礎となります。

第3章は「速い英語を聞き取るためのコツ」を解説。第2章で作った「英語耳」をもとに、速い英語を聞き取るための「瞬発力」、長い英語をすべて聞き取るための「持久力」を養成します。また、英語のリスニング、スピーキングに欠かせない「リンキングをマスターする方法」もここで詳しく解説します。

第4章は「日本語を使わずに英語を理解する方法」を解説。日本語に訳すことなく、英語を英語のまま理



解する「イメージ力」を身につけるためのトレーニング法をご紹介します。

第5章は「語彙力を驚異的に伸ばすフラッシュバック法」「勉強せずに文法を習得する方法」を解説。従来の常識を打ち破る単語と熟語の記憶法、文法の習得法を伝授します。

第6章は「長文読解を攻略するオーバーラップ法」「リスニング力、スピーキング力を飛躍的にアップさせる方法」を解説。あなたの脳の「英語回路」を完成させます。

本書でご紹介するステップを1つ1つ、着実に踏んでください。

落ちこぼれだった私にもできました。あなたにも必ずできるはずです。

本書があなたの実りある人生のお役に立てるよう、心より祈っております。

はじめに

- 留学しても、99%の人は英語ができない……4
- 英語ができる人、できない人の決定的な違いとは？……7
- 英語習得に必要なコツとは？……8

第1章 英語をマスターするための 5つのコツ

1. 「リンキング」をマスターする …… 20
 - なぜ、日本人は英語が苦手なのか？ …… 20
 - 英語のリスニングにはコツがある …… 22
 - 英語のマスターに欠かせない「リンキング」とは？ …… 24
 - リンキングはスピーキングにも効果的 …… 27
 - リンキングマスターは、英語習得の最短距離 …… 28
2. 英語の聞き流しはやめる …… 29
 - 聞き流しでは、絶対に英語はマスターできない …… 29
 - 英語をマスターするために必要な「ある感覚」とは？ …… 32
 - まずはリスニングをやめる …… 36
3. 理想的な言語習得サイクル
「サイレント・ピリオド」を作る …… 39
 - 英会話スクールで英語を習得することは可能か？ …… 39
 - 英会話スクールの決定的な弱点とは？ …… 40
 - サイレント・ピリオドを作る方法 …… 42
 - 理想的な言語習得サイクルなら、英語のマスターは簡単 …… 44



- 4. **単語の暗記をやめる** 46
 - 過去に記憶した単語をどれくらい覚えていますか? 46
 - なぜ、2万5000語を習得できたのか? 47
 - 語彙力を驚異的に伸ばす「フラッシュバック法」..... 48
 - 単語を脳に吸収させる 50
 - 単語は覚えただけでは使えない 51
 - とにかく従来のやり方を捨てる 54
- 5. **文法の勉強をやめる** 55
 - ネイティブも知らない英文法 55
 - 勉強をせずに英文法を身につける方法 58
 - そもそも英文法とは何か? 59

第2章 「英語回路」の基礎を作る

- 1. **英語を超速でマスターするための5つのステップ** 64
- 2. **英語回路の基礎を作る「5つの音」** 65
- 3. **「L」と「R」を聞き分ける** 66
- 4. **「S」と「TH」を聞き分ける** 69
- 5. **「V」と「B」を聞き分ける** 72
- 6. **「F」と「H」を聞き分ける** 74
- 7. **「A」と「U」を聞き分ける** 76
- 8. **トレーニングの効果をさらにアップさせる方法** 78
 - 聞き取りトレーニングの3つの手順 78
 - 「サイレント・ピリオド」を活かす 78
 - スペルは気にしない 80

第3章 「英語耳」を強化する

1. 英語に対する「瞬発力」を身につける …… 86
 - 「英語耳」をさらに強化する …… 86
 - 速い英語を聞き取るための「コツ」とは？ …… 86
 - なぜ、日本人は速い英語を聞き取れないのか？ …… 87
 - 英語に対する「瞬発力」を身につける方法 …… 89
 - なぜ、「最初の3語」なのか？ …… 90
 - 効果を最大限に高めるトレーニング法 …… 93
2. 「主語の基礎」を身につける …… 95
 - 「瞬発力」をさらに強化する …… 95
 - 「主語の基礎」とは何か？ …… 96
 - トレーニングの手順と注意点 …… 97
3. 英語に対する「持久力」を身につける …… 98
 - 長い英語もバッチリ聞き取れる …… 98
 - トレーニングのポイント …… 99
4. 「リンキング」をマスターする …… 100
 - リンキングは必ずマスターできる …… 100
 - リンキングを超速でマスターする方法 …… 101
 - リンキングが自然と浮かび上がる …… 103



第4章 日本語を使わずに英語を理解する

1. 英語のイメージ力を身につける 106
 - なぜ、バイリンガルは複数の言語を同時に操れるのか? 106
 - 英語のイメージ化を脳に植えつける最も簡単な方法 109
 - トレーニング方法と注意点 109
 - 「英和辞典」を使うと英語はマスターできないのか? 111
2. 英語のイメージ力を強化する 114
 - イメージ力を強化するさらなる秘訣 114
 - 自然と日本語に訳す必要がなくなる 115

第5章 勉強せずに「語彙力」「文法力」を身につける

1. 単語を二度と忘れない「フラッシュバック法」 120
 - 視覚を使って学習効果を高める 120
 - 「フラッシュバック法」で脳から英語が溢れ出す 121
 - 英文のシグナルを脳に送り続ける 124
 - フラッシュバックを強化する方法 126
 - なぜ、「同義語」を使うのか? 128
 - フラッシュバックをさらに加速させる方法 128
 - なぜ、聴覚を使うのか? 130
 - フラッシュバックを強化する手順 131
2. 勉強をせずに文法をマスターする 132
 - 文法は遊び感覚でマスターできる 132
 - ヒントは受験勉強の中にある 132

●脳へのシグナルを強める方法……………134

第6章 「日本語回路」を「英語回路」に切り替える

1. 長文読解を攻略する「オーバーラップ法」……………138
- 長文を攻略するには? ……………138
 - 単語は読まない……………138
 - 長文読解を攻略する「オーバーラップ法」とは? ……140
 - 読解力をさらに高めるには? ……………143
2. 「英語回路」を完成させる……………144
- 「日本語回路」から「英語回路」へ……………144
 - 「インプット力」「アウトプット力」をさらに高めるには? ……145
 - ネイティブのようなスピーキング力を身につけるには? ……147
 - 発音は簡単に矯正できる……………150

おわりに

- あなたの潜在的な英語力が開花する……………154
- 最後に……………155